

やまのうち通信



第 159 号

令和 2 年 7 月 20 日

山内自治振興センター

庄原市山内町 813-4

TEL・FAX (0824) 74-0451

✉ yamanouchi.jichi@gmail.com

僕は年齢を重ねても決して年をとらない
それがハングリー精神
を維持する秘訣だ
-スティーブン・
スピルバーグ-

定住促進プロジェクト（空き家活用）だより



この度、空き家の持主3軒様から搬出希望の物品を提供いただき、「ゆずったり」「ゆずられたり」の橋渡しを目的に、6月22日(月)から6月28日(日)1週間、山内自治振興センター駐車場にて「第1回山内リサイクルマーケット」を開催いたしました。

梅雨の時期にも関わらず、地元の皆様、広島や三原、三次、世羅からも多数ご参加いただきました。物品の今後の使い道にも年齢により様々な用途のお話し、今昔話、井戸端会議で盛り上がり、有意義な交流の場ができました。

大半を無料、100円とさせていただきますが、売上全額を山内小学校と山内保育所へ教育保育支援金として寄付することが出来ました。これも持ち主様や地域の皆様、「てごおし隊」の皆様の支援、ご協力の賜だと感謝申し上げます。ありがとうございました。

地域マネージャー 藤田典久・寺西玉実

「敬老会中止のお知らせ」 山内地区社会福祉協議会

新型コロナウイルスは、罹患すればご高齢の方に大きな影響を与えることがわかっています。敬老会でのお食事の提供や、女性会の接待など、どうしても密になることが避けられません。したがって感染防止の為、本年度の敬老会は中止といたします。来年度は是非とも開催できればと願っています。

「区民運動会中止のお知らせ」 山内地区体育協会

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、今年度の区民運動会は中止となりました。

「お盆親善ソフトボール大会中止のお知らせ」 山内地区体育協会

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、今年度のお盆親善ソフトボール大会は中止となりました。

「山内自治振興センターお盆休みのお知らせ」

8月12日(水)～8月14日(金)まで、事務局はお休みをいただきます。施設をご利用の際は事前に予約していただき、エアコン等の切り忘れに注意して、コロナウイルス感染防止策をお守りください。

原爆犠牲者慰霊祭について



7月現在、依然として新型コロナウイルスが終息しておらず、感染拡大防止のため、今年度の原爆慰霊祭は縮小して行われることとなりました。ご遺族の方を中心に、最小限の役員で3蜜を避けて行われます。

なお、千羽鶴は慰霊碑に飾りますので、ご奉納いただける方は事前に山内自治振興センターまでお願いいたします。

日時: 令和2年8月6日(木)午前11時～

場所: 山内原爆慰霊碑前

今年も慰霊碑の掃除は、山内地区老人会の皆さんがボランティアで行ってくださる予定となっております。

心より感謝申し上げます。

福祉知っ得情報

「105歳の母に、会いに行く」

ご自宅を訪問させて頂くと、「最近スマホの操作を覚えたよ」と言われるご高齢者が増えました。昨今のコロナ禍の影響でしょうか。遠く離れたご家族と画面を通していつでも会えるのでより近くに感じて、スマホに取り込んだお孫さんの写真を眺めていると寂しさも紛れるそうです。ご利用者様が、時代の変化を柔軟に受け止めて新しいことに挑戦されている姿に日々、刺激をいただいています。

約7年前に「ペコロスの母に会いに行く」というエッセイ本が映画化されました。老いと共に認知症になった母親の介護に向き合う作者の日常生活を描いた話です。私事ですが、御年105歳の義母を紹介させて戴きます。老いてなお豊饒（かくしゃく）としており、明るく屈託のない笑顔はいつも子や孫達の中心で、「わたしは最高に幸せ者」が口癖です。100歳を迎えた時、市長さんから直々にお祝いを頂戴して、新聞の取材にも見事に受け答えをしました。市長さんの横に並んで撮った満面笑顔の写真と、地方紙に大きく取り上げられた事が今でも大切な宝物となっています。

人には、たとえ短くても充実した生涯もあり、長く経験豊かな人生もあります。義母は身近な人が亡くなる度に、「自分だけこんなに長生きをして申し訳ない」と気弱になるので、長生きをするのは『必ず意味がある事』と元気づけてきました。最近少し介助が必要になり介護サービスを利用するようになりましたが、自分の中ではまだまだ衰えを受け止めきれないようです。

時々、本を逆さまに持って読んでいる事があると聞いて思わず苦笑してしまいました。世話をしている義姉の悩みは尽きないようです。私は遠く離れているので日常の介護を替わる事はできませんが、家族として共に寄り添いながら悩みを傾聴するのが自分の置かれた立場であると受け止めています。どんな時代になろうともペコロスさんのように、「笑顔の母に会いに行き、温もりを感じる時間」も大切にしたいので、これからも足繁く義母のもとに通いたいと思います

相扶の郷居宅介護支援事業所 介護支援専門員 吉川 美法



男性料理教室

7月2日(木) 4名参加

- ・アスパラの豚ロール巻き
- ・アスパラのゴマ和え
- ・アスパラのかきたま汁

美味しくできました♪



男性料理教室では、コロナ禍ですが、感染防止対策をとって調理しています。食事スペースにも一人一人の間隔を確保する等、十分注意しています。

「環境パトロール隊」

きれいにしてくださり、ありがとうございました!



6月実施 左から
花房豊さん、松田一馬さん、長泉進さん



7月実施 左から
岡崎輝子さん、國近浩二さん、横谷誠さん



写真投稿を2つ紹介します！！

「地域への心配り」



平田自治会ゴミステーションです。
平田自治会の西本博文さんが花壇の整備をして
くださいました。出来そうのでできない心配りで
す。 平田自治会 平世

「国道の歩道整備をしました！」



日向自治会岡本班的のメンバーで、山内小学校
の通学路である国道沿いの歩道を整備しまし
た。小学生が安全に登下校してくれることを
願って行っています。 日向自治会岡本班

地域のみなさんからの写真投稿を募集しています！投稿希望の方は写真データを振興区事務局まで
お持ちいただくか、自治振興区メールアドレス (yamanouchi.jichi@gmail.com) へ送信してください。

「健康寿命向上セミナー開催日のご案内」

●「運動」講座・・・お家でできるストレッチ 新型コロナウイルスに負けない！

【日時】令和2年9月16日(水) 10時～11時30分

【場所】山内自治振興センター1階和室



●「認知症予防」講座・・・認知症準備室にて愛生苑から講師の先生が来られます！

【日時】令和2年10月21日(水) 10時～11時30分

【場所】山内自治振興センター1階和室



※コロナウイルス感染
防止の為、状況によっ
て中止となることもあ
ります。

●「栄養」講座・・・たんぱく質について、免疫力を上げよう！

【日時】令和2年11月18日(水) 10時～11時30分

【場所】山内自治振興センター1階和室



6日 原爆犠牲者慰霊祭
(最小限の人数で開催を予定)

11日 ふれあい給食

20日 自治会長会

25日 ふれあい給食

コロナウイルス感染防止の為中止となることがあります

おくりもの

6/13~7/13

◆香典返し

本郷町 加藤勝権様 (故 勝利様)



ご芳志ありがとうございました。ご趣旨を大切に地
域の社会福祉増進及び地域振興の資金として活用
させていただきます。 山内地区社会福祉協議会

おたがいさまネット 「防災パネル展に参加しました！」



6月22日～26日、庄原市役所一階の市民ホールにおいて「令和2年度防災パネル展」が開催され、当地区も展示に参加しました。このパネル展は「過去の災害経験を忘れず、防災意識を高める啓発活動」として、広島県が主催し、北自治振興区の共催で行われてきましたが、今年は庄原地域の各自治振興区に参加が呼びかけられたものです。

各自治振興区が自主防災組織作りや防災訓練の活動などを展示する中で、山内自治振興区からは、昨年からの取り組んでいる「防災マップ作り」を紹介しました。当地区は、「災害から命を守る」ための地域自主防災活動は、災害時に一人暮らし高齢者等の避難支援を掲げた「おたがいさまネット」の取り組みをもって進めています。その中で各自治会では、災害時一時避難所の設定、避難支援協力者の取り決め、連絡網の整備など、自治会長を中心に地域関係者を交えて行ってきました。「防災マップ」はこうした取り組みに加えて、自治会ごとの危険箇所、避難場所、避難経路などを地図上に示し、住民全体で情報共有して防災活動に役立てるものです。

今月4日から続いた大雨で、九州各県は大きな被害に見舞われました。庄原市でもこの間、数回に亘って大雨警報が発令され、各地で避難行動がとられました。災害は何時、何処で、どのような形で起こるか分かりません。私たち一人一人の命を守るため、平時より防災意識を持ち、避難訓練などを通して災害に備えて行きましょう。

地域マネージャー 三上智道

「ふれあい給食会の配食サービスを利用しませんか？」



ふれあい給食は、在宅高齢者への配食を通じて、孤立しがちな一人暮らし等の高齢者とのふれあいを進める事を目的とし行っております。会員は令和2年7月現在で、調理ボランティア30名・配食ボランティア4名で活動しています。給食は、月2回第2・第4火曜日（お盆・年末は変更あり）に行っています。元々は一人暮らしの方が主でしたが、現在は高齢者2人暮らし等、幅広く要望に応じています。

お弁当には季節の食材を使い、手作り料理を楽しんで食べていただけるようにと献立を考え、各班の料理ボランティアの方が作っています。作ったお弁当は、配食ボランティアの方が利用者の自宅に配達して、ふれあいを通じてお渡ししています。

昨年は利用者の方から、「感謝の気持ちを忘れず、給食を楽しみに元気をもらっています。」と、丁寧なお礼の手紙をいただき、ふれあい給食会メンバー全員の励みとなっています。



●お弁当をご希望の方は、お住いの自治会を担当している民生委員さんか、山内自治振興センターまで（電話番号：74-0451）お申し込みください。1食400円（税込み）です。